

「ITを売る側の中小企業」として経営改革を実行

「IT経営百選最優秀企業の素顔」

長崎県・オフィス機器販売業 イシマル

ITを購入する際、販売会社が信頼できるパートナーであるかどうかは導入成果を左右する大切なポイントだ。IT経営百選最優秀受賞企業には、「ITベンダーである中小企業」として経営



会社概要

株式会社 イシマル 長崎県長崎市田中町587-1

設立：昭和48年
従業員数：188名
事業内容：事務用品・OA機器・オフィス家具の販売。インターネットデータセンター・保守サービス業務・インテリア企画設計施工

<http://www.ishimaru.ne.jp>



代表取締役社長
石丸 利行 氏

改革に積極的な企業も選ばれている。その1社が長崎県長崎市のイシマルである。同社は文具店の老舗・石丸文行堂商事部門を独立させて発足。石丸利行社長は、「文具はそろばん、電卓、コンピューター（OA）と進化してきました。お客様の課題を時代に合った道具で解決するのがイシマルの努めです」と経営方針を説明する。

伝統が持つ地域からの信頼は同社のビジネスをバックアップしてきたが、「21世紀に生き続ける企業であるには、変わる必要」が必（石丸社長）と、改革を意識。社員全員に会社に対する率直な意見を求め、幹部社員が合宿をして徹底的に検討した。

その様子を高橋憲一常務は「我々自身の自己批判も含め本気で議論を重ね、ビジョンのベース作りを

しました」と振り返る。

社内のコミュニケーションを深め、また教育にも積極的に投資。そうした自社の経営改革に役立ったのがITだった。

同社では、日報やスケジュールなど、グループウェアを使って様々な情報を共有。石丸社長は「グループウェアはボトムアップではなく経営者が判断して入れる道具ですね。掲示板機能を使って載せた情報などは一瞬で社内に浸透するわけですから」と効果を実感している。またテレビ会議システムによっ



ITコーディネータ木村玲美氏を講師に招き、取引先企業向けの経営セミナーを開催

が適する業務と適さない業務の違いも身をもって体験しているという。

顧客企業にITの良さを伝えたい

自らがITを使って効果を確かめることが、顧客にIT活用を進める時に生きてくる。高橋常務は「ITは安くて便利になったものの、敷居が高い面もある。お客様に適した使い方を我々が一緒に考える姿勢を大切にしたい」と言う。

そうした取り組みの一つとして、2006年11月にITコーディネータ木村玲美氏を講師に迎え顧客向けのIT活用経営セミナーを開催した。

本セミナーは、ITコーディネー

イシマル社内のIT活用（例）

○情報共有

グループウェアで「報・連・相」を
・日報スケジュールなどの業務報告
・各種申請もペーパーレス化

○コミュニケーション

本支店4拠点でインターネットVPNを通じたテレビ会議システムを導入
・打ち合わせが密に
・支店でも同時に研修を受けられるように

タとの協業を目指す大手ベンダーの紹介により実現。木村氏が講師



常務取締役 高橋 憲一 氏（左）、
財務・企画本部・企画室マネージャー 後田 友久 氏

サポーター紹介

ITコーディネータ 産業カウンセラー



浜松総務部有限会社
木村 玲美 氏
<http://www.soumubu.co.jp/>

数々の支援事例を持つITコーディネータ。特にITを活用した販路開拓や、業務改善、社員教育、経営革新に実績がある。経営者の思いを傾聴することによって、経営上の本質的な課題を把握するよう心がけている。ITコーディネータの育成やITコーディネータが地域で根付く基盤づくりの活動などにも積極的に取り組む。

今回は、大手ベンダーと地域ITコーディネータの協業プロジェクトを推進。地域のITベンダーがITコーディネータを活用しながら顧客視点に立ったサービスを提供するための体制づくりを目指している。イシマルの後田氏は「木村さんはお客様の状況、つまり地域の中小企業のことをよく知っている。同じ目線で話せるので方向を合わせやすく、またITありきでなく経営から入るスタイルが当社の目指す方向と一致する」と評価する。

ITベンダーの経営サポートを通じて企業のIT化を支援することも、ITコーディネータに求められる大きな役割のうちのひとつだ。

ジャーらが聴講。「木村さんの考え方に共感し、そこに当社ならではの内容を織り込んで自社のセミナーとした」という。

当日は50名ほどの顧客企業経営者が集まり、道具としてITを使う有効性を理解してもらう

とともに、イシマル自身への関心も喚起できたそう。 「ITといっても使うのはやっぱり人。私共はお客様に『オフィスウェア』を提供していると考えていますが、これはハードウェア、ソフトウェア、ユースウェアに『ハー トウェア』を加えた総合体です」と石丸社長は言う。

同社のような「利用者の視点」を持つITベンダーが増えれば、地域企業のIT活用は、よりスムーズに推進されていくだろう。

IT経営キャラバン隊

2006年12月から1年間、最新のITツールや資料を載せたキャラバンバスが全国を訪問しセミナーや相談会を行っているIT経営キャラバン隊。スタートから4ヶ月が過ぎ、少しずつ実績も上がってきた。

セミナーは、「ネット社会に対応する新たなビジネススタイル」と「IT経営のススメ（含む事例）」紹介の二部構成。広くIT利活用

ている」という。

ただ、本プロジェクトの真の目的は地域機関、ITコーディネータ、ITベンダーが連携して地域企業のIT



セミナーの他に最新ITソリューションの体験コーナーもある（松戸商工会議所での様子）



IT経営キャラバン隊スケジュール予定（抜粋）

日時	曜日	開催地	主催/イベント名
5月	5日	土	山形県山形市 山形商工会議所
	17日-19日	木-土	石川県金沢市 e-messe kanazawa 2007
	20日	日	和歌山県田辺市 田辺商工会議所
	23日-24日	土-日	長野県長野市 新世代情報通信フェア2007
	26日-27日	土-日	神奈川県藤沢市 藤沢商工会議所
6月	12日	火	鳥取県倉吉市 倉吉商工会議所
	13日	水	大阪府高槻市 高槻商工会議所
	16日-17日	土-日	群馬県みなかみ町 きて、みて、さわってみなかみ町ICTフェア
	29日	金	福井県武生市 武生商工会議所
	5日	木	岐阜県美濃市 美濃商工会議所
7月	7日	土	愛知県豊川市 豊川商工会議所
	13日-14日	金-土	愛媛県松山市 えひめITフェア2007
	20日	金	石川県金沢市 金沢商工会議所
	25日	水	三重県松阪市 松阪商工会議所

詳細は地域機関からの案内をご覧ください

<http://www.itcaravan.jp/>